

平成19年5月31日(木)

平成19年度環境教育実践専修M1構想発表会資料

<研究テーマ>

環境教育における比較思考を促すためのメディア活用の研究

指導教官 鵜川 義弘
名 前 田村 直也
学籍番号 07023

1 はじめに

これまで、総合的な学習の時間を中心に、地域素材や教育メディアを活用しながら、環境問題への理解を深め、他団体との交流を通じた環境教育を進めてきた。

- ・学校WEBページの活用：学習のまとめとしてスライドショー等の公開
- ・地域素材を生かした体験活動や学習：七北田川，エコレンジャー，太陽光発電等
- ・NHKの番組WEBページの活用：デジタルコンテンツの利用と掲示板を使った交流

また昨年、大学の公開講座を受講し、ESD（持続可能な開発のための教育）という新しい概念と、持続可能な開発の実現に必要な教育への取り組みと国際協力を積極的に推進していこうというキャンペーンが2005年から10年間、行われることを知り、小学校段階からの環境学習の重要性を感じている。

2 研究の背景と目的

<小学校の環境教育の現状>

- ・総合的な学習の時間のテーマの1つとして取り上げられるようになっている。
- ・身近にある地域素材を活用した体験活動を実施している。
- ・学習内容に関連させ、教科の学習の中にも取り上げている。
- ・環境を扱うデジタルコンテンツや書籍が豊富になり、理解を深めたり、調べたりすることに活用できる。

しかし

- ・身近にある地域素材を扱うことばかりだと自分たちの地域、「ローカル」なことしか分からない。
- ・比較する対象がないので、自分たちの地域のよさや問題点が分かりにくい。
- ・砂漠化など地球規模の「グローバル」な問題になると、子どもたちは一般論としてしか捉えられず、自分とのつながりを意識しにくい。

という問題点があげられる。

<もう一步踏み込んだ環境学習をするためには>

- ・比較思考することで、自分たちの地域のよさや問題点に気づいたり、環境問題について多面的に捉えたりすることが大切である。比較思考することで「ローカル」も「グローバル」も確かなものになると考える。

そのために、メディアを活用しながら、比較思考の学習を取り入れていく必要がある。

※ここでいうメディアは、ビデオやデジタルコンテンツだけでなく、交流学习に付随するものや学習の記録など、「情報を媒介するもの」と押さえる。

今までのメディアの活用は、興味関心や意欲を引き出したり、知識を身に付けたりする使い方が多かった。メディアを使った比較思考する学習を考えていきたい。

この研究では、どういうメディアであれば、子どもたちにどういう比較思考を促すことができるか明らかにしていきたい。

3 研究の内容

○ 比較思考の手段にできるメディアを収集し、検証する。

- ・コンテンツ（編集された情報）：ビデオ、デジタルコンテンツ等
- ・交流（環境の違い、取り組みの違い、世代の違い）：遠隔地の学校や団体等
- ・学習物（自己評価、蓄積されたもの）：自己評価カード、作品、ウェビングマップ

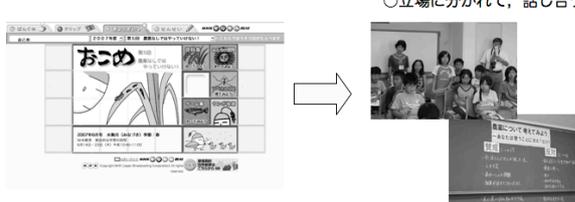
○ 比較のパターンと有効性を検証する。

- ・体験-メディア ex 直接体験と資料、実物と資料
- ・メディア-メディア ex 間接体験と間接体験、資料と資料
- ・体験-交流 ex 身近なものと遠隔地のもの、世代による価値観の違い、取り組みの違い
- ・交流-メディア ex 資料と資料

○メディア-メディアの例
＜5年生 総合「米作りについて考えてみよう」から＞

○「農業を使わない米作り」, 「農業なしでは やってはいけない!」の番組を視聴する。

○立場に分かれて、話し合う。



・2つのコンテンツを比べて話し合うことで、1つの問題を多面的に捉えることができる。

○体験-交流の例
＜4年生 総合「環境問題について考えてみよう・大阪の学校との交流学習」から＞

○大阪の学校：給食の残滓を機械で堆肥化している。

○自分たちの学校ではどう処分しているのか。



○自分たちにも堆肥作りができるのか。

・他校の交流の中で、自分たちのことを振り返り、新たな課題を見つける機会になる。

4 研究計画

＜1年次＞

○研究テーマの設定

○環境教育、比較思考、交流学习についての文献研究

○先進校視察、実践例の収集と分析

○比較思考に活用できるメディアの収集と検証

○コミュニケーションツール（テレビ会議、ブログ、掲示板等）の収集と検証

○環境教育カリキュラムの作成

＜2年次＞

○作成した環境教育カリキュラムにのった実践と検証

○研究のまとめ

5 参考資料、参考文献

- ・NHK 放送番組「たったひとつの地球」WEB ページ

※番組改編で、新番組に

- ・NHK 放送番組「おこめ」WEB ページ

<http://www.nhk.or.jp/school/okome/ja/frame.html>

- ・「学校間交流学习をはじめよう」

稲垣 忠 日本文教出版

- ・「差異の思考で変わる社会科の授業」

吉川 幸男 明治図書